

「そろばんで三級がとれた」

皆野小3年

柴山 稀美華さん



いまから何か月前のことです。

わたしは、そろばんでやっていた三級のきそドリルが終わりまりました。先生に言ったら、「よかったね。じゃあ、今日から三級のプリントだよ。」と、言われました。

その時は、とてもうれしくて、「三級のプリントががんばろう」という気持ちでした。プリントに入って、最初は

※2月号 作文皆野小3年岡田友晟さんの作品【誤】3人づつ

とれなかった合かく点も、十二月の最初のころには、時々とれるようになってきました。そして、十二月の中じゅんごろ、やつとのことで、三級しけんのもうしこみ用紙をもらえました。それをお母さんに見せたら、

「がんばったね。」

と、ほめてくれました。わたしは、「もつとががんばって、もつと合かく点をとらなきゃ」と思いました。

十二月の終わりごろのテストの日、テストが終わって、けっかが出るまで、わたしがにが手だった伝びょう算がダメかと思っていました。

けっかが出た日、合かく点がとれて、合かくのことが知ったわたしは、お母さんにそれを見せました。お母さんは、「がんばったね。」と、言ったり、

「よかったね。」

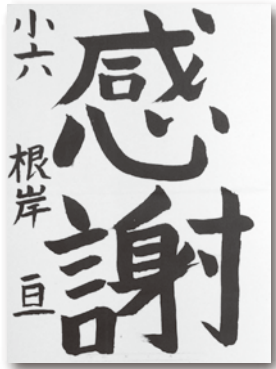
と、言ってくれました。

その時、わたしは、ダメだと思っている気持ちがふつとんで、急に体が軽くなった気がしました。とてもうれしかったです。

(評) 会話や思いを上手に使って、自分の気持ちをしっかりと表現できました。

皆野小6年

根岸 亘さん



(評) 新年に初めて毛筆で文字を書きました。文字は現在の心境を表したものです。気持ちがこもっています。

国神小6年

平 歩菜さん



(評) ていねいな筆づかいです。学習のまとめがしっかりとできましたね。

【正】3人ずつ お詫びして訂正します。

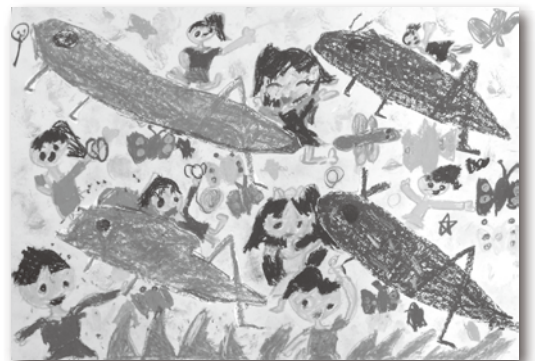
「バッタといっしょにあそんだよ」

国神小1年

金原 もねさん



(評) かわいい虫たちと楽しく遊んでいる様子がよくかかっています。



「夕暮れの駅」

皆野中3年

坂本 房伸さん



(本人のコメント) 美しい夕日に染まりながら、どこまでも続く線路をできるだけ再現しました。

